

富士吉田市大明見の藤田太一さん(34)、珠里さん(32)夫婦は、同所に体験型教育ファーム「ふじさん牧場」をオープンした。2人とも東京出身で農業や酪農は未経験だったが、地元の人々の協力を得ながら牧場を整備し、牛や羊などの飼育も始めた。牧場長を務める珠里さんは「農業体験を通じた食育や、豊かな自然の中で環境教育を実践していきたい」と意気込んでいる。

ぐんない

東京出身30代の藤田太一さん・珠里さん夫婦

体験型牧場オープン



太一さんの仕事の関係で同市に移住したのは六年前。知人の依頼を受けて活用していなかった建物を使い、二年前から宿泊施設「やすらぎの別邸 四季亭」を運営している。今年三月、牧場セミナーに参加し、「農業や

富士吉田

食育など社会的意義が大きい仕事に携わりたい」と牧場経営を決意した。

知人が経営する会社所有の土地約一畝を林業関係者らの手を借りながら、約二カ月かけて

「ふじさん牧場」で働く藤田さん夫妻
 〓 富士吉田市大明見

「食育や環境教育 実践したい」

開拓。牛や馬、羊の飼育小屋も手作り、餌やりや放牧などの仕方は、県の指導を受けた。

現在は家畜八頭を飼育。牛の乳搾りやバター作り体験、畑での収穫体験ができるほか、地元食材や有機野菜を使った料理も提供。今月一日のオープンから、これまでに都内の家族連れなど約六百人が参加した。

今後は農地を広げ、稲作も手掛けていく方針。夫妻は「最初は分からないことばかりで不安もあったが、多くの人のおかげで順調にスタートできた。幅広い農業体験を提供する滞在型の観光モデルとして広めていきたい」と話している。